

全 学 共 通 科 目 一 覧 表

《 旧 科 目 一 覧 表 》

科目群	1年次		2年次		3年次		4年次		
	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	科目名	単位	
人間と文化	心 理 学	4	哲 学	4					
	日 本 史	4	倫 理 学	4					
	東 洋 史	4	言 語 学	4					
	西 洋 史	4							
	文 学	4							
	音 楽	4							
社会と交流	法学(日本国憲法)	4	政 治 学	4					
	経 済 学	4	社 会 学	4					
	地 理 学	4	女 性 学	4					
	教 育 学	4							
自然といのち	数 学	4	統 計 学	4					
	物 理 学	4	化 学	4					
	生 物 学	4	コンピュータ処理論A	2					
	地 学	4	コンピュータ処理論B	2					
言語と異文化交流	英 語 I	2							
	英 語 II	2							
	第 二 外 国 語 I	2							
	第 二 外 国 語 II	2							
			英 語 III	2					
			英 語 IV	2					
			第 二 外 国 語 III	2					
			第 二 外 国 語 IV	2					
			(第三外国語I・IIを含む)						
			国 際 文 化 論 I	2	英 語 V	2			
			国 際 文 化 論 II	2	英 語 VI	2			
			国 際 文 化 論 III	2	第 二 外 国 語 V	2			
		国 際 文 化 論 IV	2	第 二 外 国 語 VI	2				
				国 際 文 化 論 V	2				
				国 際 文 化 論 VI	2				
				(第 三 外 国 語 I ~ IV を 含 む)					
健康とスポーツ	生 涯 ス ポ ー ツ I	1							
	生 涯 ス ポ ー ツ II	1							
			健 康 管 理 実 習						1
			健 康 科 学 I	2	健 康 科 学 III	2			
		健 康 科 学 II	2						
総合と深化					情 報 科 学	4			
					平 和 論	4			
					環 境 科 学	4			
					教 養 特 殊 講 義 I	4			
					教 養 特 殊 講 義 II	廃止			
					教 養 特 殊 講 義 II A	2			
					教 養 特 殊 講 義 II B	2			
		テ ー マ 研 究	4	海 外 教 養 科 目	4				
ゼミ基礎	(基 礎 ゼ ミ I)	(2)							
	基 礎 ゼ ミ II	4							

注) セメスター制導入による科目名変更については、P.52ページの「全学共通科目新旧対照表」を必ず参照して下さい。

全 学 共 通 科 目 新 旧 対 照 表

科目群	旧科目名		配当年次	新科目名	
	全学共通科目	単位数		2003年度対応科目	単位数
人間と文化	哲学	通年4	2	哲学A・B	各半期2
	倫理学	通年4	2	倫理学A・B	各半期2
	心理学	通年4	1	心理学A・B	各半期2
	日本史	通年4	1	日本史A・B	各半期2
	東洋史	通年4	1	東洋史A・B	各半期2
	西洋史	通年4	1	西洋史A・B	各半期2
	文学	通年4	1	文学A・B	各半期2
	音楽	通年4	1	音楽A・B	各半期2
社会と交流	言語学	通年4	2	言語学A・B	各半期2
	法学（日本国憲法を含む）	通年4	1	日本国憲法・法学	各半期2
	政治学	通年4	2	政治学A・B	各半期2
	社会学	通年4	2	社会学A・B	各半期2
	経済学	通年4	1	経済学A・B	各半期2
	地理学	通年4	1	地理学A・B	各半期2
	教育学	通年4	1	教育学A・B	各半期2
	女性学	通年4	2	女性学A・B	各半期2
自然といのち	数学	通年4	1	数学A・B	各半期2
	統計学	通年4	2	統計学A・B	各半期2
	物理学	通年4	1	物理学A・B	各半期2
	化学	通年4	2	化学A・B	各半期2
	地学	通年4	1	地学A・B	各半期2
	生物学	通年4	1	生物学A・B	各半期2
言語と異文化交流	ドイツ語Ⅰ	通年2	1	ドイツ語基礎A	通年2
	ドイツ語Ⅱ	通年2	1	ドイツ語基礎B	通年2
	ロシア語Ⅰ	通年2	1	ロシア語基礎A	通年2
	ロシア語Ⅱ	通年2	1	ロシア語基礎B	通年2
	フランス語Ⅰ	通年2	1	フランス語基礎A	通年2
	フランス語Ⅱ	通年2	1	フランス語基礎B	通年2
	中国語Ⅰ	通年2	1	中国語基礎A	通年2
	中国語Ⅱ	通年2	1	中国語基礎B	通年2
健康とスポーツ	生涯スポーツⅠ 生涯スポーツⅡ	各半期1	1	個人スポーツA	半期1
				個人スポーツB	半期1
				チームスポーツA	半期1
				チームスポーツB	半期1
				フィットネスA	半期1
				フィットネスB	半期1
				シーズンスポーツA	半期1
				シーズンスポーツB	半期1
				障害者スポーツA	半期1
				障害者スポーツB	半期1
総合と深化	健康科学Ⅰ・Ⅱ	各半期2	2	健康科学A・B	各半期2
	環境科学	通年4	3・4	環境科学A・B	各半期2
	情報科学	通年4	3・4	情報科学A・B	各半期2
	平和論	通年4	3・4	平和論A・B	各半期2
	教養特殊講義Ⅰ	通年4	3・4	教養テーマ講義A・B	各半期2
	教養特殊講義ⅡA・ⅡB	各半期2	3・4	教養テーマ講義C・D	各半期2
ゼミ基礎	基礎ゼミⅠ	半期2	1	基礎ゼミ	半期2
	基礎ゼミⅡ	通年4	1	教養テーマゼミ	通年4

注) この表に掲載されていない科目は、従来通りの科目名で開講されます。

全学共通科目の履修上の留意点

私たちは、国際化・情報化・個性化の進む変化の激しい社会に生きています。

これらに対応するためには、高度な専門的知識を身につけるとともに、幅広い知識・的確な判断力・応用力を養っておくことが必要です。

より善きもの・より正しきもの・より美しきものを求めて向上を目指す人間性に富み、かつ社会の変化に対応できる人材を育成するためには、専門教育とともに教養教育は大学教育の大切な柱の一つなのです。

(1) 必要単位

科目群		必要単位	卒業所要単位
人間と文化		4単位	32単位
社会と交流		4単位	
自然といのち		4単位	
言語と異文化交流	英語Ⅰ・Ⅱ	4単位	
	第二外国語Ⅰ・Ⅱ	4単位	
	英語Ⅲ・Ⅳ	4単位	
	第二外国語Ⅲ・Ⅳ (第三外国語Ⅰ・Ⅱを含む)		
	英語Ⅴ・Ⅵ		
	第二外国語Ⅴ・Ⅵ (第三外国語Ⅰ～Ⅳを含む)		
	国際文化論Ⅰ～Ⅵ		
健康とスポーツ	生涯スポーツⅠ	1単位	
	生涯スポーツⅡ	1単位	
	健康管理実習		
	健康科学Ⅰ～Ⅲ	2単位	
総合と深化		4単位	
基礎ゼミ	(※基礎ゼミⅠ)		
	基礎ゼミⅡ		

※基礎ゼミⅠは開講されません。

(2) セメスター制導入
にともなう変更

2003年度より在学生の皆さんにもセメスター制が適用されることになりました。それ
にともなう変更について以下に説明いたします。

科目名

従来の通年科目の多くは2つに分割され科目の名称が変更されます。各冊子において
は、2つの科目名を併記することになりますが、その場合は同じ科目であることを理解し
て下さい。

(例)

対象	春学期 (前期)	秋学期 (後期)
従来	哲学	
2003年度以降	哲学A	哲学B

単位認定

今までは、通年4単位の科目が主流でしたが、セメスター制導入に伴い、在学生の履修
する科目も半期2単位が基本となります。上記の例でいえば、「人間と文化の科目群」が
4単位選択必修とすると、「哲学A (2単位)」と「哲学B (2単位)」で充足することもでき
ますし、「哲学A (2単位)」と「心理学A (2単位)」等の組み合わせでもかまいません。

一方、既に「哲学 (4単位)」を修得済みの場合は、「哲学A (2単位)」と「哲学B (2単
位)」を履修することはできません。

(3) 不開講科目
履修者数制限

履修希望者が極端に少ない場合、科目によっては、年度始めに担当教員と履修者との
合意のうえで、その年度の授業を不開講とすることがあります。また、履修希望者が多
すぎて講義に支障をきたす場合は、履修者数の制限を行うこともあります。各学期の初回
の授業には必ず出席し、担当教員の説明をよく聞いて下さい。

(4) 人間と文化の科目群
〔日本史、東洋史、西洋史〕

この3科目については、「3科目中1科目までを卒業所要単位に算入可能」との制限を
撤廃します。よって、履修した科目は全て卒業所要単位に算入されます。

(5) 自然といのちの
科目群
〔コンピュータ処理論A・B〕

この科目は履修者数制限科目です。履修希望者が多数の場合は自動的に抽選が行わ
れ、履修が許可された場合は「履修時間割表」に科目名が表示されますので、初回の
授業には必ず出席して下さい。詳細については履修・学生生活ガイダンスおよび掲示板
で連絡します。

(6) 言語と異文化交流の
科目群
〔英 語〕

英語はⅢ・Ⅳ・Ⅴ・Ⅵが開講されています。

- ・英語Ⅲ・Ⅳを履修する場合は、英語Ⅰ・Ⅱを修得済みか、当該年度で履修登録していな
ければなりません。
- ・英語Ⅴ・Ⅵを履修する場合は、英語Ⅰ・Ⅱを修得済みか、当該年度で履修登録していな
ければなりません。また、極力英語Ⅲ・Ⅳを履修登録して下さい。

〔再履修について〕

〔英語Ⅰ・Ⅱの再履修について〕

- ・再履修については再履修クラスが設けられますので、必修の英語Ⅰ・Ⅱが未修得の場
合は、「(再) 英語」を履修して下さい。

	<ul style="list-style-type: none"> ・再履修にあたっては、「事前登録」が必要です。履修方法については、履修・学生生活ガイダンスおよび掲示板で連絡します。指示に従って再履修の申込み（事前登録）を行って下さい。 ・再履修の申込み（事前登録）は先着順で行い、各クラス定員になり次第締め切ります。※復学者・編転入学者は、教務課窓口へ申し出て下さい。
「第二外国語」	<p>第二外国語はドイツ語・フランス語・中国語・ロシア語が開講されています。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・第二外国語Ⅲ・Ⅳを履修する場合は、第二外国語Ⅰ・Ⅱを修得済みか、当該年度で履修登録していなければなりません。また、第二外国語Ⅴ・Ⅵを履修する場合は、第二外国語Ⅰ・Ⅱと、ⅢまたはⅣのいずれかを修得済みか、当該年度で履修登録していなければなりません。 ・履修にあたっては、必ず初回の授業に出席して下さい。「第二外国語Ⅵ」を履修する場合は必ず教務課窓口にて相談して下さい。
〔再履修について〕	<p>〔第二外国語Ⅰ・Ⅱの再履修について〕</p> <p>再履修については、2003年度入学生から実施の新カリキュラムへの移行にともなって、第二外国語Ⅰ・Ⅱの再履修の方法が変更になります。従来の科目名称は、「学科目時間割表」上には表示されません。再履修が必要な科目に対応する新カリキュラム名称の科目を履修して下さい。成績表上には、新カリキュラム名称の科目名で表示されます。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・再履修は、1年次に履修した外国語と同一の外国語でなければなりません。 ・再履修にあたっては、「事前登録」が必要です。履修方法については、履修・学生生活ガイダンスおよび掲示板で連絡します。指示に従って再履修の申込み（事前登録）を行って下さい。 ・再履修は、原則として自分の所属する学部で履修して下さい。但し、時間割の都合で不可能な場合は、他学部で履修することもできます。 ・再履修の申込み（事前登録）は先着順で行い、各クラス定員になり次第締め切ります。※復学者・編転入学者は、教務課窓口へ申し出て下さい。
「第三外国語」	<p>1年次で履修した英語と第二外国語以外に、2年次以降に3つ目の外国語Ⅰ～Ⅵを修得して〈言語と異文化交流の科目群〉または〈フロート単位〉として卒業所要単位の一部とすることもできます。</p> <p>第三外国語Ⅰ・Ⅱを履修する場合は、第二外国語Ⅰ・Ⅱを両方修得済みでなければなりません。第三外国語Ⅲ・Ⅳを履修する場合は、第三外国語ⅠまたはⅡを修得済みか当該年度で履修登録していなければなりません。</p> <p>第三外国語Ⅴ・Ⅵを履修する場合は、第三外国語ⅢまたはⅣを修得済みか当該年度で履修登録していなければなりません。</p> <p>※入学時に決定した第二外国語が履修困難である事を理由に、途中からそれ以外の外国語に乗り換えることはできません。</p>
	<p>〔第三外国語の履修申込みについて〕</p> <p>第三外国語Ⅰ～Ⅵの履修希望者は、以下の手順で履修の申込みを行って下さい。</p> <ol style="list-style-type: none"> ①教務課窓口で「第三外国語申込カード」を受け取り、必要事項を記入する。 ②履修を希望するクラスの初回授業に出席し、担当教員から履修の許可を得る。（申込カードに担当教員の承諾サインをもらい、「担当教員控」を教員に渡す。） ③申込カードの「教務課控」を切り離して教務課に提出し、教務課で履修登録を行う。 <p>※担当教員の許可を得ずに履修登録した場合は、単位が認定されません。また、希望するクラスの履修者数が多い場合には、履修できないことがあります。</p>
「国際文化論」	<p>必ず初回の授業に出席して下さい。</p>

(7) 健康とスポーツの
科目群

「生涯スポーツⅠ・Ⅱ、
健康管理実習」

「生涯スポーツⅠ(1単位)」は必修、さらに「生涯スポーツⅡ(1単位)」または「健康管理実習(1単位)」のうちいずれか一方が必修です。“未修者”は、下記に従って開講科目を修得して下さい。

未修科目	開講科目	修得可
生涯スポーツⅠ 生涯スポーツⅡ	(春) 個人スポーツA	このうち生涯スポーツⅠ・Ⅱに充てる、2科目2単位までしか修得できません。
	(秋) 個人スポーツB	
	(春) ティームスポーツA	
	(秋) ティームスポーツB	
	(春) フィットネスA	
	(秋) フィットネスB	
	(春) シーズンスポーツA	
	(秋) シーズンスポーツB	
	(春) 障害者スポーツA	
(秋) 障害者スポーツB		
健康管理実習	(春)(秋) 健康管理実習	1科目1単位

履修制限

- ①各種スポーツ科目および健康管理実習は履修者数制限を行います。
- ②科目名(A・Bの別)が異なる科目は履修可能ですが、同科目名で異なる種目は履修できません。
- ③春学期・秋学期ともに一度履修決定した種目および曜日・時限は変更できません。

履修方法

【春学期の履修方法】

履修届に履修登録コードを記入せず、開講日に掲示板で受入可能な曜日・時限・種目を確認の上、初回の授業に体育館アリーナへ普段着で集合して担当者の指示を受けて下さい。その際、必ず「生涯スポーツⅠ・Ⅱ」または「健康管理実習」の再登録であることを伝えて下さい。

【秋学期の履修方法】

6月初旬に学部掲示板で履修方法を案内します。1年次～4年次が対象です。

「健康科学Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ」

半期2単位の講義科目です。卒業までに1科目(2単位)が必修です。下表に従って修得して下さい。

未修科目	開講科目	修得可能科目数
健康科学Ⅰ	(春) 健康科学A	このうち1科目2単位必修 ※複数科目修得可
健康科学Ⅱ	(秋) 健康科学B	
健康科学Ⅲ	本年度不開講	

(8) 総合と深化の科目群

「教養特殊講義Ⅰ」

「教養特殊講義Ⅰ」は、2003年度はⅠAとⅠBに分割して開講、2004年度以降は教養テーマ講義A・Bとして開講します。

「教養特殊講義Ⅱ」

「教養特殊講義Ⅱ」は2003年度以降開講されません。ただし、「教養特殊講義ⅡA、ⅡB」は2004年度以降は教養テーマ講義C・Dとして開講します。

「海外教養科目」

- ①ISEP加盟大学、および中京大学海外交流協定大学へ交換留学生として選抜派遣された学生が留学先大学で取得した単位については、原則として全学共通科目にある科目に読み替えてこれを認定します。(成績表上には「N」として認定されます)
- ②上記読み替えがきかない科目の中で、教養部が認めた科目については、全学共通科目の「海外教養科目」として認定します。
- ③「海外教養科目」として認定できる単位は4単位までとし、1または3単位などの分割認定も認めます。

(9) 教養テーマゼミ

この科目を履修するには事前登録が必要です。『シラバス～授業計画～』を参考に希望クラスを教務案内の頁の「事前登録カード」に記入し申し込んで下さい。定員は各クラス25名程度です。

受付方法、日時、場所については、履修・学生生活ガイダンスまたは掲示で案内します。

「基礎ゼミⅡ」

この科目は、2003年度以降開講されません。「教養テーマゼミ」を履修して下さい。なお、過年度に修得済みの学生は、「教養テーマゼミ」を履修することはできません。